

平成27年度 施策評価表

作成年月日：平成28年9月2日	課・グループ名	生涯学習課社会教育グループ
-----------------	---------	---------------

施策名	②ふるさとの記憶の保全 3-5-②		
1. 施策の現状分析及び展開方向			
政策・施策の体系	大項目	中項目	小項目
	3. 地域に根ざした教育と文化の高いまちづくり	(5) ふるさとの記憶を伝える芸術・文化活動の推進	②ふるさとの記憶の保全
①施策のねらいと展開方向	<ul style="list-style-type: none"> ●関係団体の協力を得ながら本町の歴史を伝えるための貴重な歴史資料や郷土芸能の保存・継承に努めます。 ●本町の歴史を後世に伝えるための拠点となる施設の整備に努めます。 		
②施策の現状と課題	現 状	課 題	
	<ul style="list-style-type: none"> ●本町の歴史を伝える上で重要な資料、生活用具などを郷土資料伝承室に保管・展示しています。 ●本町の歴史を後世に伝えるための拠点となる施設の整備が求められています。 ●文化協会や関係団体の協力を得ながら、本町の地域に根ざした郷土芸能の継承を行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ●保存されている資料の整備やテーマ毎の展示、町内に設置されている史跡標柱の定期的な補修等が必要です。 ●地域に根ざした郷土芸能を継承するため、後継者の育成や指導者の養成が必要です。 	

2. まちづくりの成果指標の設定、達成状況							
① 成果指標	設定の意図			まちづくりの成果指標名		数値化	
	本町の郷土文化を継承するための資料や生活用具を保管することで設定している。			成果指標 (総合計画・施策評価)		○ 可 能	
				郷土資料の保管数		不可能	
				代替指標 ※成果指標がない場合		未計測	
						指標の設定	
					可 能		
					不可能		
※施策目的(施策の意図)の達成状況を把握するための指標を記載しています。							
②指標データ	単位	過年度実績			評価年度	目標年度	達成率増減の理由
		H24	H25	H26	H27	H28	
目 標	点	987以上	987以上	1000以上	1,000	1,000	
実 績	点	994	991	994	1,024		
達成率	%	101.0	100.4	99.4	102.0		
評価視点		評価結果				理由、課題・問題点	
③施策の達成状況		A 計画目標に向けて順調に推移 (目標達成は十分に可能である)				施策の達成度	<ul style="list-style-type: none"> ・町民から提供された資料はデータベースを作成し、適切に保管している。 ・資料展示の更なる充実を図ることが課題である。
		B 計画目標に向けて概ね順調に推移 (目標達成は可能である)					
		C 計画目標に向けての進捗はやや遅れている (目標達成が遅れる可能性がある)				A	
		D 計画目標に向けての進捗は遅れている (目標達成は難しい)					

3. 施策を構成する事務事業の評価

【種類】事務事業の種類

【必要性】事務事業の必要性

【妥当性】町の関与の妥当性

(1) 自主事業(自主)

(1) 町が保障する町民生活の最低水準に関わるもの

(1) 町が実施主体となり、企業等が補完的な役割を行う事業

(2) 施設管理事業(施管)

(2) (1)を超えるサービスで町民ニーズが大きいと考えられるもの

(2) 実施主体は企業や町民団体等が適当であり、市が補完的な役割を担う事業

(3) 経常的事務(経常)

(3) (1)を超えるサービスで町民ニーズが小さいと考えられるもの

(3) 企業や町民団体等による実施が妥当な事業

(4) ハード事業(ハード)

①事務事業評価結果

事業番号	事務事業名	種類	所管課名	成果指標	評価年度(H27)		事務事業の内容	必要性	妥当性	事務事業評価結果(方向性)	事業費(千円)		施策への貢献度 <高い> <普通> <低い>
					目標	単位					H27実績	H28予算	
					実績								
1	郷土資料等の収集・保存事業	(1)	生涯学習課	保管資料数	1,000	点	本町の歴史や生活文化を継承するための資料や生活用具などを収集・保管・展示する。	I	I	1 現状のまま継続	64	高い	
					1,024	点					813		
2	地域文化伝承活動事業	(1)	生涯学習課	①南幌音頭会員数	①42	人	南幌音頭、南幌太鼓、なんぼる俵つみ唄の発表の場を提供する。	I	I	1 現状のまま継続	0	高い	
				②南幌俵つみ唄会員数	②15						人		840
				③南幌太鼓拓心会会員数	③11								
3													
4													

年度別施策全体の事業費合計(千円)

H27事業費	64
H28予算	1,653

②H28に実施した新規事務事業

	実施計画	実施主体	事務事業名	事務事業の内容	H28予算(千円)
1					
2					
3					

評価視点	評価結果		理由・問題点
③事務事業の妥当性 (手段は妥当か)	A 効果的な事業構成である。 (現状のまま継続する)	事業構成の 妥当性	・本町の歴史や古くから伝わる郷土芸能を継承する手段として効果的である。
	B 概ね効果的な構成である。 (一部見直し等の余地がある)		
	C あまり効果的な事業構成はない。 (見直し等の余地が大きい)	A	
	D 事業構成に問題がある。 (抜本的な見直し等が必要である)		

4. 今後の方向性 ※外部評価(行政評価委員会)

①総合評価 (今後の展開、 事業の見直し等) 委員会評価	特に課題とすべき指摘事項はない。		事業の 方向性 優先度 A~D (ランク)	事業番号					平成29年度以降 の予算の方向性	
	A									
	B	1							拡大	
	C	2						○	維持	
	D								縮小	